

令和7年7月30日08時25分頃のカムチャツカ半島付近の地震 による大分県の津波について

大分県沿岸の津波注意報を解除

カムチャツカ半島付近の地震により、大分県豊後水道沿岸と大分県瀬戸内海沿岸に発表していた津波注意報は、31日10時45分に解除しました。

大分県沿岸では、引き続き津波が観測されておりますので、海に入っただけの作業や海水浴、磯釣り等を行う際には十分な留意が必要です。

大分県の沿岸で観測した津波の波形について、別添のとおりお知らせします。

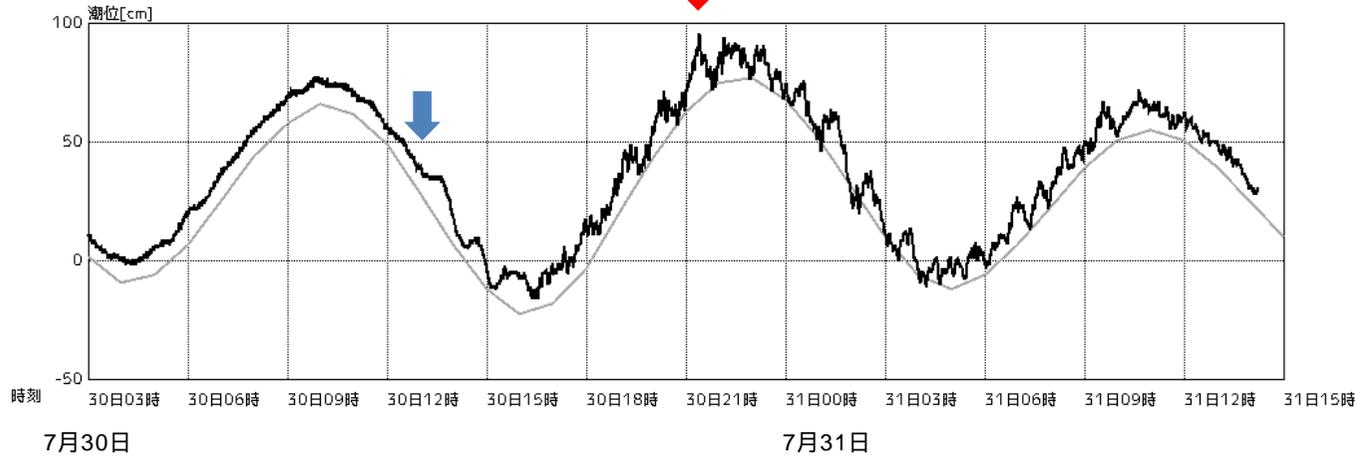
また、大分地方気象台のホームページ（トップページのトピックス）からも全ての資料をご覧いただけます。

なお、大分地方気象台のホームページは、更新のタイミングにより掲載が遅れる場合があります。

<https://www.data.jma.go.jp/oita/>

大分県の検潮所で観測した津波の記録

佐伯市松浦 [気象庁]



第1波到達時刻 ↓ これまでの最大波 ↓

○大分県の検潮所で観測した津波の観測値
(31日06時49分現在)

佐伯市松浦

第1波到達時刻

30日13時05分 押し

これまでの最大波

30日21時24分 0.2m

別府港

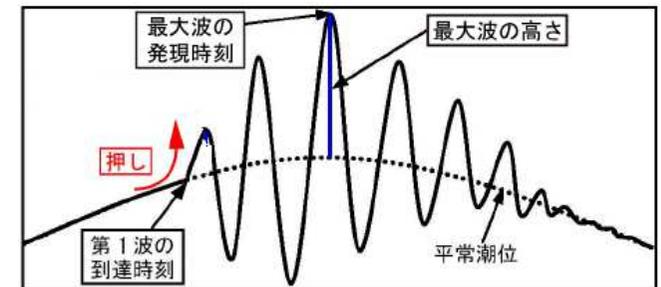
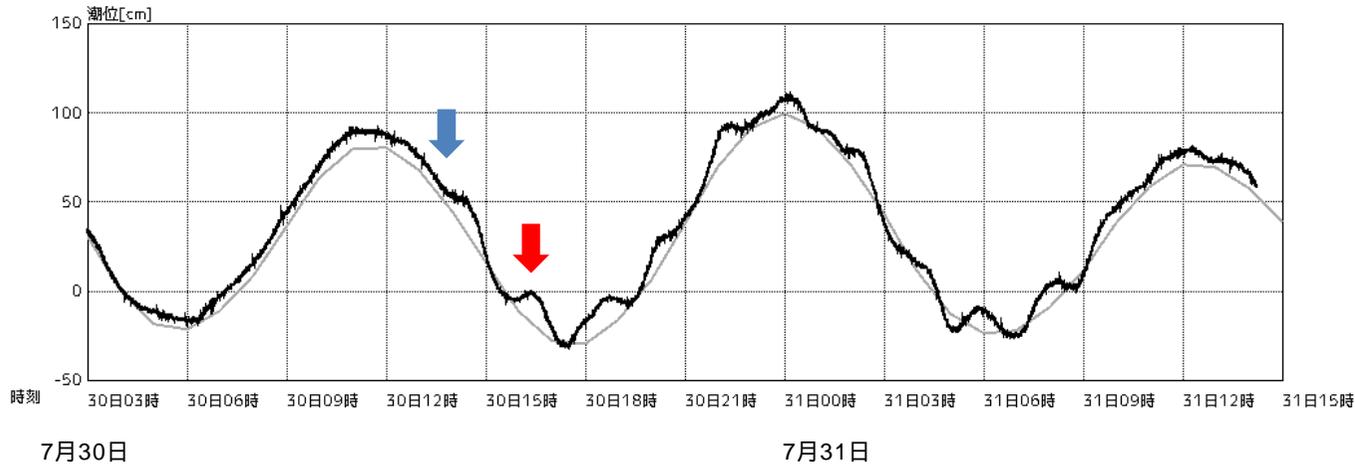
第1波到達時刻

30日13時41分 押し

これまでの最大波

30日16時25分 0.1m

別府港 [港湾局]



津波の観測値の測り方

第一波の向きは、下方向が「引き」、上方向が「押し」となります。（図の例の場合は「押し」となります。）

「津波の高さ」とは、津波がない場合の潮位（平常潮位）と、津波による潮位との差のことです。